

## 阪口哲男

- 研究室: 研究棟3階、7D312号室(注: 下記参照)
- メール: saka あつと slis.tsukuba.ac.jp
- WWW: <http://www.sakalab.org/>  
(テーマ一覧への補足もあるので、必ず見てください)
- 共同研究室: 情報メディアユニオン3階最奥
  - 正式名称「学系共同研究スタジオ3」(私も普段この部屋に)
  - 鈴木伸崇研究室と共同利用
  - 原則: 1人当りPC1台+仮想マシン(サーバ)1台+α
  - 現在、学類生3名が所属。

2017/10/02

主専攻卒研説明会

1

## 動いてナンボの阪口研

- 情報を扱う上での様々な問題を解決したい
  - 「なんかこんなことでけへんかな?」と考えて、
- 「考えた」手法は本当にいけるのか?
  - 実際に作って、動くかどうかを確認・検証する
  - つまり、「動いてナンボ」
- ただし、「動いてナンボ」は必要条件
  - 単に動かすだけでは十分ではない
  - 動かした上で評価する

2017/10/02

主専攻卒研説明会

2

## テーマの方向性(阪口研)

- 情報共有・伝達基盤技術
  - 情報の共有や伝達を快適に行う(大目標)
  - そのために様々なアプリケーションシステムが構築されている
  - 「快適」には「安全」や「安心」も含まれる
- その構築を支える技術の開発が元々の目的
  - 例題としての構築そのものも対象にする
- 今使っているそのシステムは快適ですか?
  - そうでないなら改善を目指そう!

2017/10/02

主専攻卒研説明会

3

## テーマの決め方(阪口研)

- 阪口が考えているテーマの一端を選ぶ
  - 工学的「ノリ」?
  - 世の中における位置づけも意識
  - 学会発表も視野に入れる?
- 持ち込みテーマ
  - 学生さんからの持込
  - ただ、卒研として「もの」になるように議論を重ねるので、最終的には結構変わります
  - 最初に独創に富んだアイデアが欲しい

2017/10/02

主専攻卒研説明会

4

## 最近のトピック

- Linked Open Data/Linked Data関係
  - 目的にあうデータ提供元をどう探すか?
    - そのDBのデータ収集やQuery構築支援など
  - データセット間のリンク付け支援(Crowd4U活用)
  - LODのスキーマ定義・構築
- Crowd4U/FusionCOMPプロジェクトに参画
  - 記述言語関連 (ex. CrowdSheet)
- Webベースのシステムのセキュリティ
  - パスワード認証の危うさをなんとかできないか?

2017/10/02

主専攻卒研説明会

5

## これまでのテーマ例(阪口研)

- これまでの主要なもの?(含修論)
  - 今年のテーマは[中間発表会プログラム](#)を
  - SPARQL Endpointの発見・探索手法
    - Query構築支援(現在進行形)
  - HTML5を用いた公開鍵認証
  - その他
    - Web APIのプログラムライブラリ自動生成
    - RSS記事閲覧での情報推薦
    - 言語非依存型迷惑メール対策(いろいろ)
    - デジタル図書館におけるメタデータ関連(いろいろ)

2017/10/02

主専攻卒研説明会

6

## ゼミの方針(阪口研)

- 「動かす」には日々いじって考えることが重要
  - 締切直前にいきなり考えたり作っても動かない
  - つまり「ローマは一日にして成らず」
- 定期的なゼミを実施
  - 少なくともWeekly
- 3人寄れば文殊の知恵
  - 学生さんと1対1では考えが煮詰まりやすい
  - 研究室メンバー全員で情報を共有、議論する
  - 各種Know-howも共有すれば効率Up!

2017/10/02

主専攻卒研説明会

7

## 大学院等との関連(阪口研)

- 進学希望者歓迎!(就職希望者もちろん!)
- テーマによっては大学院生にも助言を受けたり、共同テーマになる可能性もあります
- 大学院では杉本・永森・森嶋研と合同のゼミなども行っています

2017/10/02

主専攻卒研説明会

8

## まとめ?(阪口研)

- 「その他のシステム造り」の側面もあり
- 面談歓迎(メールでの予約推奨)
- 鈴木研との合同オープンラボ開催!
  - ユニオン3階学系共同研究スタジオ3
  - 13日(金)5時限目、18日(水)4時限目
- 詳細は、
  - WWW- <http://www.sakalab.org/>
  - メール- saka あつと [slis.tsukuba.ac.jp](mailto:slis.tsukuba.ac.jp)

2017/10/02

主専攻卒研説明会

9